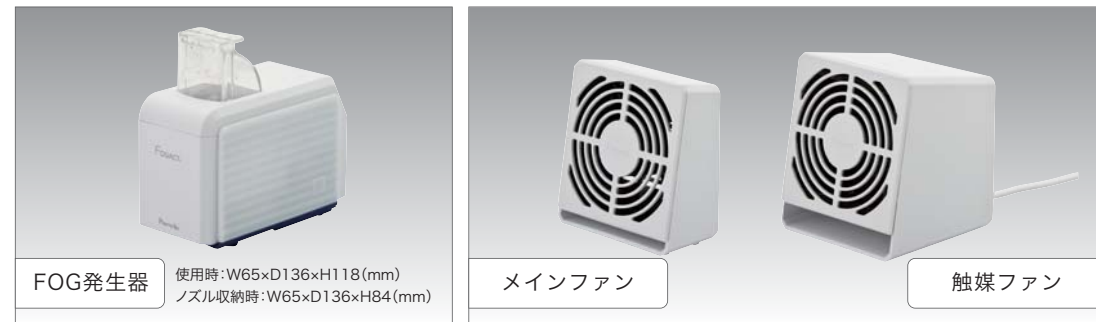


構成と仕様



FOG発生器 使用時:W65×D136×H118(mm)
ノズル収納時:W65×D136×H84(mm)

メインファン

触媒ファン



温湿度センサー

W100×D36×H167(mm)

コントローラー

電 源	DC24V (付属ACアダプター)
温湿度センサー精度	温度精度 ±3% 湿度精度 ±0.5°C
使用温度範囲*	15°C~45°C
使用湿度範囲	~80%RH(結露のないこと)
除 染 容 量	~0.7m ³ /1台あたり

*冷却源のある庫内では結露するため使用できません。また、著しく温度ムラのある庫内では結露が発生するため使用できない場合があります。詳細は、お問合せください。

付属品：ACアダプター、FOG発生器用ケーブル、USBフラッシュメモリ、100mlピーカー、PBio アクリル クリーンルーム仕様、タッチペン、センサ固定用クリップ 各1個

主な機能・特長

過酢酸の強力な殺菌力
真菌胞子・細菌芽胞にも有効
生分解性があり残留毒性なし。

濡れない霧「ドライフォグ」
庫内を濡らさないので
拭き取りなどの後処理が不要。

小型・汎用性
持ち運んで様々な実験機器庫内に
設置でき、汎用的に使えます。

Auto Calculation機能
初期湿度から除染時間を自動計算。
個別に設定も可能です。

ログ機能
移動したすべての除染条件及び稼働中の
湿度データは、USBメモリに自動的に保存。

メモリー機能
お使いの除染対象機器に最適な除染プログラムを
3つまでメモリーでき、ボタンひとつで呼び出せます。

ご注文情報

型 式	品 名 ・ 内 容	
FA101	FOGACT.	FOG発生器/コントローラー/温湿度センサー メインファン/触媒ファン各1台 PBio アクリル 1kgボトル1 本 その他付属品各1個
FA03	交換用パーツ	温湿度センサー
FA04	交換用パーツ	メインファン
FA05	交換用パーツ	触媒ファン
PB78400-226	PBio アクリル クリーンルーム仕様(ダブルパック)1kgボトル6本セット EtOガス処理済 2重包装 スプレーノズル6個入	
PB6001	PBio スteriWipe 1000枚/箱 ガンマ線滅菌済 3重包装 最少包装単位25枚	
PB80016	FOGACT除染バリデーションツール(10 ⁵) バイオジカルインジケータ(BI) G.stearotherophilis 菌数 10 ⁵ /Strip...100枚 BI培養用液体培地 Tryptic Soy Broth (Modified) W/BCP100本 BI固定用クリップ 6色各1個	
PB80015	FOGACT除染バリデーションツール(10 ³) バイオジカルインジケータ(BI) G.stearotherophilis 菌数 10 ³ /Strip...100枚 BI培養用液体培地 Tryptic Soy Broth (Modified) W/BCP100本 BI固定用クリップ 6色各1個	



PBio アクリル
クリーンルーム用
ダブルパッケージ

※価格はお問い合わせください。

製造元

Pharma Bio
ファーマバイオ株式会社

〒135-0064 東京都江東区青海2-7-4 the SOHO 804
TEL03-6380-7821 FAX03-6380-7822 Email:info@pharmabio.co.jp
URL:http://www.pharmabio.co.jp

初めての 庫内設置型 除染バリデーション装置

FOGACT®
フォグアクト



表面除染から
「空間除染」

手作業から
「自動化」

汚染発生後の対処から
「日常的な汚染予防」

Pharma Bio

FOGACT® は、密閉された実験機器庫内に過酢酸薬剤を噴霧し、空間除染する、初めての除染バリデーション装置です。

特長

- 小型・軽量で様々な実験機器庫内に設置できます。
- CO₂インキュベーターなら、およそ1時間、安全キャビネットなら、およそ2時間で完了。
- ドライフォグにして噴霧するから、庫内を濡らさず、拭取り等の後処理の手間や二次汚染の危険性がありません。
- 庫内の温湿度条件から最適な除染時間を自動計算。
- 稼働中の温湿度ログを自動記録(USBメモリ差込時)。
- 使用する過酢酸系除菌剤「アクトリル®」は、米国EPA*及びFDA認可品でCEマーク取得の実力派。(※EPA Reg.No.52252-7)
- 芽胞菌・真菌・ウイルスを含むすべての微生物に有効。
- 人に対して安全で、生分解性があり、残留毒性もありません。



ラボのスタイルに合わせた多様な利用シーン



安全キャビネット

使用後の厳密なチェンジオーバーに。



CO2インキュベーター

カビや細菌の増殖防止に。ドナー細胞の入れ替え時に。厳密なチェンジオーバーに。



遠心機チャンバー

遠心チューブに付着した飛沫、エアロゾルによるクロスコンタミネーションの防止に。



パスボックス

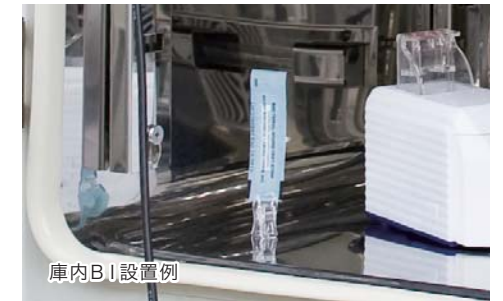
清浄エリアに搬入する機材・消耗品による微生物の持込防止に。P3ルームからの持ち出し容器の外側の除染に。

除染バリデーションとしてのFOGACTの利用

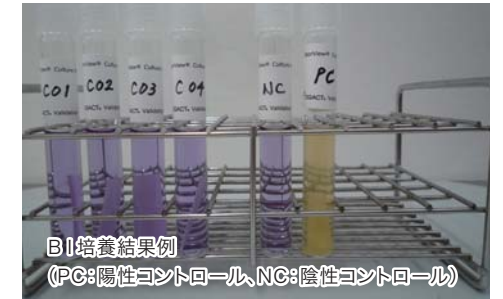
指標菌のBI(バイオロジカルインジケーター)を庫内に設置し、培養試験をおこなうことで、除染効果のバリデーションが可能です。

従来の手作業による拭拭では、除染効果を確認する方法がありませんでした。

FOGACT除染バリデーションツールに含まれる、BI(バイオロジカルインジケーター)を庫内に設置し、除染終了後に培養試験を行うことで、除染効果を確認することが可能です。



庫内BI設置例



BI培養結果例
(PC:陽性コントロール、NC:陰性コントロール)

FOGACTによる過酢酸除染の優れた効果

10⁶個の細菌芽胞や、10⁶個真菌胞子を短時間で死滅させます。

CO2インキュベーター

BI	BI設置場所及び培養結果		
	上段	中段	下段
真菌胞子10 ⁶	陰性(-)	陰性(-)	陰性(-)
細菌芽胞10 ⁶	陰性(-)	陰性(-)	陰性(-)

初期温度/37°C 初期湿度/33% 除染時間/54分

安全キャビネット

BI	BI設置場所及び培養結果		
	左	中央	右
真菌胞子10 ⁶	陰性(-)	陰性(-)	陰性(-)
細菌芽胞10 ⁶	陰性(-)	陰性(-)	陰性(-)

初期温度/23°C 初期湿度/64% 除染時間/137分

FOGACTによる除染効果

真菌胞子(10⁶個) *Aspergillus brasilius*(NBRC 9455)のBI(自社調製)、及び細菌芽胞(10⁶個) *G.stearothermophilus*(ATCC #7953)のBIを庫内に設置して、FOGACTにより除染を行った後、それぞれ培養を行った結果

過酢酸の幅広い抗菌スペクトル

消毒用エタノールや次亜塩素酸では除菌出来ない、細菌芽胞にも高い効果がありながら、残留毒性がなく人に対して高い安全性。PBioアクトリルは劇物ではありませんので管理も容易です。

消毒剤の種類	一般細菌	黄色ブドウ球菌	緑膿菌	耐性菌	結核菌	真菌	芽胞
過酢酸	○	○	○	○	○	○	○
グルタール	○	○	○	○	○	○	○
ホルムアルデヒド	○	○	○	○	○	○	△
次亜塩素酸ナトリウム	○	○	○	○	△	○	△
消毒用エタノール	○	○	○	○	○	△	×
ヨードホルム	○	○	○	○	○	○	△
クレゾール	○	○	○	○	○	△	×
グルコン酸クロルヘキシジン	○	△	○	×	×	△	×
塩化ベンザルコニウム	○	△	○	×	×	△	×
両性界面活性剤	○	△	○	×	△	△	×